



2020～2021年度 職業奉仕委員会

国際ロータリー第2740地区

職業奉仕委員会

委員長 山本正樹（佐賀南RC）

2020～2021年度 ロータリーテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」

COVID-19

会員の事業にも多大なる影響

ロータリアンが一致団結すべき時

COVID-19

会員基盤の維持が必須

例会への影響（COVID-19）

地域社会への奉仕が困難



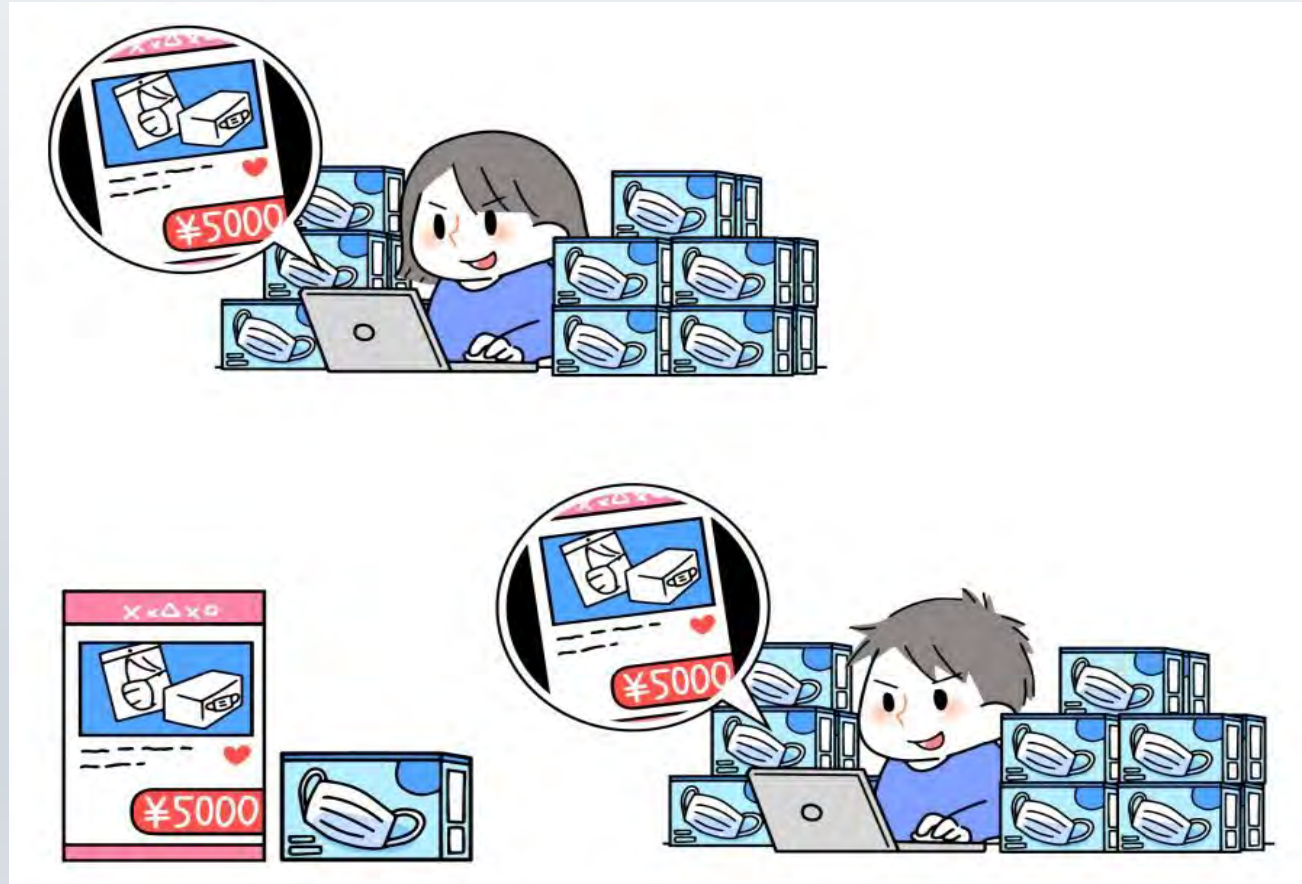
ストレス 焦り

社会奉仕活動におけるロータリーの方針

- 1) 地域社会における奉仕活動の機会を定期的に調査し、クラブ会員に地域のニーズを検討させること。
- 8) 社会奉仕プロジェクトが一般社会の人々に十分認められるようにすること。
- 9) 社会奉仕活動にて他団体の協同参加を促進する触媒としての役割を果たすこと。
- 10) 地元地域社会、奉仕団体、その他諸団体への継続中プロジェクトを委譲すること。

ロータリー章典（2020年4月）8.040. 社会奉仕の基本原則より抜粋

4つのテスト



ロータリーの目的

- 1) 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 2) 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値のあるものと認識し社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする
- 3) ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において日々、奉仕の理念を実践すること
- 4) 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

職業奉仕とは何か？

「自らの職業で奉仕の理念を実践し、ロータリーの理念に従って事業を行い、その中で得た職業上のスキルを奉仕事業で役立てること」

奉仕の理念

SERVICE above SELF (超我の奉仕)

Profits Most Who Serves Best
(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)

奉仕の理念

SERVICE above SELF (超我の奉仕) ?

「奉仕第一、自己第二」、 「利他の心」

まず顧客の利益を考えて仕事をする事。

四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

RLI推進員会との連携

RLIを通じてロータリーの基本理念浸透醸成を
草の根レベルで行えるクラブのリーダーの育成

職業奉仕セミナー

- × 知識伝達型の形式
- 参加型のセミナー

ロータリー観の確立

ロータリーとは何か？

職業奉仕とは何か？

寄付に対する考え方

ご静聴ありがとうございました。

国際ロータリー第2740地区
職業奉仕委員長 山本正樹